

教科	書写	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
しょしゃの やくそく	書写学習の前に、机上の整理、書くための準備運動、姿勢・筆記具の持ち方を確かめる一連の流れを行うことができる。	進んで書写学習の前の確認事項を理解し、学習課題に沿って机上の整理、書くための準備運動、姿勢・筆記具の持ち方を確かめる一連の流れを考えようとしている。	進んで書写学習の前の確認事項を理解し、学習課題に沿って机上の整理、書くための準備運動、姿勢・筆記具の持ち方を確かめる一連の流れを実践しようとしている。
じぶんの なまえを かこう／もじ たんけんたい	自分の名前を書いたり、校内にある文字を探したりすることで、書写学習に対する関心を高めることができる。	自分の名前を書いたり、校内にあるさまざまな文字について学習課題に沿って考えている。	進んで自分の名前の文字や校内にある文字に関心をもち、学習課題に沿って自分の名前を書いたり、校内にあるさまざまな文字を探したりしようとしている。
しょしゃ たいそう	書写体操を行うことができる。		進んで書写体操の四つの動きを理解し、学習課題に沿って書写体操を行おうとしている。
じを かく しせい	文字を書くときの姿勢を正しくすることができる。	唱歌に合わせて、文字を書くときの姿勢を確かめている。	積極的に文字を書くときの姿勢を理解し、書写学習の見通しをもって姿勢を正しくしようとしている。
えんぴつの もちかた	筆記具の持ち方を正しくして書くことができる。	唱歌に合わせて、筆記具の正しい持ち方を確かめている。	積極的に筆記具の正しい持ち方を理解し、学習課題に沿って筆記具の持ち方を正しくしようとしている。
いろいろな せんを かこう	正しい姿勢と筆記具の持ち方で、いろいろな線を書くことができる。	いろいろな線を書きながら、文字を書くときの正しい姿勢と筆記具の持ち方を確かめている。	積極的に文字を書くときの正しい姿勢と筆記具の持ち方を理解し、学習課題に沿っていろいろな線を書こうとしている。
「とめ」と「はらい」	点画の書き方(止め・払い)に注意しながら、丁寧に書いている。	「く」「つ」をなぞったり書いたりするなかで、点画の書き方(止め・払い)を確かめている。	進んで点画の書き方(止め・払い)に注意し、学習課題に沿って「く」「つ」をなぞったり書いたりしようとしている。
「はね」	点画の書き方(はね)に注意しながら、丁寧に書いている。	「か」をなぞったり書いたりするなかで、点画の書き方(はね)を確かめている。	進んで点画の書き方(はね)に注意し、学習課題に沿って「か」をなぞったり書いたりしようとしている。
かきじゅん	筆順に従って丁寧に書いている。	「こ」「い」をなぞったり書いたりするなかで、筆順を確かめている。	進んで筆順に気をつけ、学習課題に沿って「こ」「い」をなぞったり書いたりしようとしている。
「まがり」と「おれ」	点画の書き方(曲がり・折れ)に注意しながら、丁寧に書いている。	「の」「そ」をなぞったり書いたりするなかで、点画の書き方(曲がり・折れ)を確かめている。	進んで点画の書き方(曲がり・折れ)に注意し、学習課題に沿って「の」「そ」をなぞったり書いたりしようとしている。
「むすび」	点画の書き方(結び)に注意しながら、丁寧に書いている。	「ます」をなぞるなかで、点画の書き方(結び)を確かめている。	進んで点画の書き方(結び)に注意し、学習課題に沿って「ます」をなぞろうとしている。
じの かたち	文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	「お・に・く・も・へ・い」をなぞるなかで、文字の形を確かめている。	進んで文字の形に注意し、学習課題に沿って「お・に・く・も・へ・い」をなぞろうとしている。

ことば	点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	「くつ」「かっぱ」などの言葉をなぞるなかで、点画の書き方や文字の形、筆順を確かめている。	進んで点画の書き方や文字の形、筆順に気をつけ、学習課題に沿って「くつ」「かっぱ」などの言葉をなぞろうとしている。
しよしゃ ひろげたい①	点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	好きなことを紹介する文を書くなかで、点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方を確かめている。	進んで点画の書き方や、まず目の用紙・罫線の用紙の書き方に注意し、学習課題に沿って好きなことを紹介する文を書こうとしている。
にて いる ひらがな	文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	「ね-れ-わ」「あ-め-ぬ」などをなぞるなかで、文字の形の違いを確かめている。	進んで文字の形の違いに気をつけ、学習課題に沿って「ね-れ-わ」「あ-め-ぬ」などをなぞろうとしている。
ひらがな あつまれ	点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	自分の名前を書くなかで、点画の書き方や文字の形、筆順を確かめている。	進んで点画の書き方や文字の形、筆順に気をつけ、今までの学習を生かして自分の名前を書こうとしている。
かたかなの かきかた	点画の書き方(終筆・送筆)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	「パン」「オ・ス・セ」をなぞったり見たりするなかで、点画の書き方(終筆・送筆)を確かめている。	進んで点画の書き方(終筆・送筆)に注意し、学習課題に沿って「ゼリー」「オレンジ」「スープ」「パン」をなぞろうとしている。
かたかな あつまれ	点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	片仮名で自分の名前を書くなかで、点画の書き方や文字の形、筆順を確かめている。	進んで点画の書き方や文字の形、筆順に気をつけ、今までの学習を生かして自分の名前を書こうとしている。
「とめ」「はね」「はらい」	点画の書き方(止め・はね・払い)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	「小」「大」をなぞるなかで、点画の書き方(止め・はね・払い)を確かめている。	進んで点画の書き方(止め・はね・払い)に注意し、学習課題に沿って止め・はね・払いをもつ線や漢字をなぞろうとしている。
「おれ」「まがり」「そり」	点画の書き方(折れ・曲がり・反り)に注意しながら、筆順に従って丁寧に書いている。	「日」「七」「子」をなぞるなかで、点画の書き方(折れ・曲がり・反り)を確かめている。	進んで点画の書き方(折れ・曲がり・反り)に注意し、学習課題に沿って折れ・曲がり・反りをもつ線や漢字をなぞろうとしている。
かきじゅん	筆順に従って丁寧に書いている。	「三・二・空・テ」「川・人・八・ツ」を書くなかで、筆順とその原則を確かめている。	進んで筆順に気をつけながら、学習課題に沿って「三・二・空・テ」「川・人・八・ツ」をなぞろうとしている。
にて いる かん字と かたかな	点画の長短や方向に注意しながら、文字を正しく書いている。	画の長短や方向を確かめている。	進んで点画の長短や方向の違いに注意し、今までの学習を生かして「八人」「ハム」「シーソー」「ツナサンド」をなぞろうとしている。
字の かたち	文字の形に注意しながら書いている。「十」「二」「月」を書くなかで、文字の形を確かめている。	「十」「二」「月」を書くなかで、文字の形を確かめている。	進んで文字の形に注意し、学習課題に沿って「十」「二」「月」を書こうとしている。
かきぞめ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	書き初めを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして書き初めを書こうとしている。
一年生の まとめ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	「一年生の思い出」を書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして「一年生の思い出」を書こうとしている。

教科	書写	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
もっともっと、書きたいね！書いて、つたえたいね！	校内にある文字が読めるようになっている。 書写で学習したことを理解して書いている。	書写で文字の書き方について学習したことを振り返り、考えている。	1年生で学んだことを生かして、文字や書写学習に対する関心を高めている。
1 はじめの 学しゅう ①文字を書くしせい ②えんぴつのもち方 ③学しゅうの すすめ方 ④しよしゃの 体そう	よい姿勢・鉛筆の持ち方がわかっている。 よい姿勢・鉛筆の持ち方で、点画の書き方を理解して書いている。 学習の進め方を理解している。	よい姿勢・鉛筆の持ち方について考えている。 点画の書き方について運筆方法を考えている。 学習の進め方について、流れを考えている。	ふだんの書く場面でも、よい姿勢やよい持ち方で書こうとする意識をもっている。 他の文字を書く場面でも、点画の書き方に気をつけて書く意識をもっている。
2 かたかなの 学しゅう 画の方こう	「はらい」の方向について理解している。 「はらい」の方向に気をつけて書いている。	払う方向の違いについて考えている。	他の文字でも、片仮名の字形に気をつけて書こうとしている。
3 かん字の 学しゅう ①書きじゅん	書き順の原則を理解している。 書き順の原則に従って、正しく書いている。	書き順の原則について考えている。	他の文字でも、書き順の原則に気をつけて書こうとする意識をもっている。
②画の方こう 文字をくらべて 話しあおう	「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて理解している。 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、正しく書いている。	「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて考えている。	「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて書こうとしている。 他の文字でも画の方向に気をつけて書こうとする意識をもっている。
③画の長さ、画と画との間	画の長さの違いについて理解している。 画の長さや間隔に気をつけて書いている。 画と画との間のとり方について理解している。 画と画との間のとり方に気をつけて書いている。	画の長さの違いについて考えている。 画と画との間のとり方について考えている。	他の文字でも画の長さや間隔に気をつけて書こうとする意識をもっている。 他の文字でも画と画との間のとり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
④画のつき方と交わり方	画のつき方と交わり方について理解している。 画のつき方と交わり方に気をつけて書いている。	画のつき方と交わり方について考えている。	他の文字でも、画のつき方と交わり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑤文字の 中心	文字の中心について理解している。 文字の中心に気をつけて、正しく書いている。	文字の中心について考えている。	文字の中心に気をつけて書いている。 他の書写場面でも、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レツツ・トライ】 算数のノート—よこ書きの書き方	横書きの書き方を理解して書いている。	縦書きの書き方との違いについて考えている。	横書きの書き方について知り、学習への意欲をもっている。他の言葉でも、横書きの書き方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑥年がじょうと書きぞめ ●年がじょう	年賀状の書き方について理解している。年賀状の書き方を理解して書いている。字形や中心について理解している。字形や中心に気をつけて書いている。	年賀状の書き方について考えている。字形や中心について考えている。	年賀状を書く活動に、積極的に取り組もうとしている。 字形や中心に気をつけて書こうとしている。 書写の授業以外でも、字形や中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
●書きぞめ	書き出しの位置や、句読点を置く位置、字形や文字の中心について理解している。 書き出しの位置や、句読点を置く位置に気をつけて正しく書いている。 字形や文字の中心に気をつけて正しく書いている。	書き出しの位置や、句読点を置く位置について考えている。 字形や文字の中心について考えている。	書きぞめに対して、意欲的に取り組もうとしている。 字形や文字の中心に気をつけて書こうとしている。 他の文字でも書き出しの位置や、句読点を置く位置、書き順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑦文字の 形	文字の外形の違いについて理解している。 文字の外形に気をつけて書いている。	文字の外形の違いについて考えている。	文字の外形の違いに気づき、学習への意欲をもっている。 他の文字でも文字の形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【書いてつたえあおう】 しょうたいじょう、本のしょうかいカードを書こう	横書きのカードの書き方について理解している。 本の紹介カードの書き方について理解している。 字形や書き順に気をつけて書いている。	招待状の書き方について考えている。 本の紹介カードの書き方について考えている。	他の学習場面においても、相手のことを考えて丁寧に書く意識をもっている。
【知りたい文字のせかい】 何の形からできたかん字かな	漢字の成り立ちについて理解している。 学習した漢字について、字形に気をつけて書いている。	漢字の成り立ちについて考えている。	漢字の成り立ちに対する興味・関心をもって書こうとしている。 他の漢字についても、その成り立ちについて関心をもっている。
学しゅうの まとめ	字形や書く位置について理解している。 字形や書く位置に気をつけて、丁寧に書いている。	今まで学習した内容について考えている。	学習したことを生かして、意欲的に書こうとしている。 他の文章でも、書く位置に気をつけて、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
【かん字のひょう】 二年生で学しゅうするかん字 一年生で学しゅうしたかん字	始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向について理解している。 始筆・送筆・終筆などの違いによって、漢字の仲間さがしをしている。	始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向について考えている。	始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向などに気をつけて確かめようとしている。 他の文字でも始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向・字形に気をつけようとする意識をもっている。

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
毛筆スタートブック 毛筆のみみつ 用具のじゅんぴ 書くときのせい／筆の持ち方 えんぴつとくらべよう／用具の かたづけ 学習の進め方 ほ先の向きとじくのかたむき／ 空書き	毛筆の特徴や、毛筆を使用した学習の意義を理解している。 毛筆用具の準備のしかたを理解している。 毛筆で書くときの姿勢や筆の持ち方を正しくしている。 筆の持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を理解している。 学習の進め方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解している。 毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを理解している。	毛筆の特徴を確かめている。 毛筆用具の準備のしかたを確かめている。 正しい姿勢や筆の持ち方を確かめている。 筆の正しい持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を確かめている。 学習の進め方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを確かめている。 毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを確かめている。	進んで毛筆の特徴を理解し、学習の見通しをもって毛筆で学習する意義を話し合おうとしている。 進んで毛筆用具の準備のしかたを理解し、学習の見通しをもって適切に扱おうとしている。 進んで書写学習の進め方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解し、学習課題に沿って学習を進めたりタブレット端末を活用したりしようとしている。 進んで毛筆で書くときの姿勢や筆の持ち方を理解し、学習課題に沿って姿勢や持ち方を正しくしようとしている。 進んで筆の持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を理解し、学習課題に沿って正しい持ち方で腕を動かし、毛筆用具を適切に扱おうとしている。 進んで毛筆で書くときの穂先の向きや腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を理解し、学習課題に沿って正しい持ち方で腕を動かし、毛筆用具を適切に扱おうとしている。
点画のしゅるい	点画の種類を理解している。	点画の種類を、形の特徴と名称とを関連づけて確かめている。	進んで点画の持ち方を理解し、学習課題に沿って点画を指でなぞり、その名称を書こうとしている。
「横画」	【知】毛筆を使用して、横画の書き方への理解を深めて書いている。	毛筆で「二」を書写するなかで、横画の書き方を確かめている。	進んで横画の書き方への理解を深め、学習課題に沿って横画をもつ漢字を書こうとしている。
「たて画」	毛筆を使用して、縦画の書き方への理解を深めて書いている。	毛筆で「土」を書写するなかで、縦画の書き方を確かめている。	進んで縦画の書き方への理解を深め、学習課題に沿って縦画をもつ漢字を書こうとしている。
「おれ」	毛筆を使用して、折れの書き方への理解を深めて書いている。	毛筆で「日」を書写するなかで、折れの書き方を確かめている。	進んで折れの書き方への理解を深め、学習課題に沿って折れをもつ漢字を書こうとしている。
小筆で書いてみよう	小筆の使い方を理解して、正しい持ち方で書こうとしている。	小筆の正しい持ち方を確かめている。	積極的に小筆の使い方を理解し、学習の見通しをもって正しい持ち方で書こうとしている。
書写広げたい①	手紙の書き方を理解し、今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	案内の手紙を書く活動のなかで、手紙の書き方を確かめたり、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えたりしている。	進んで手紙の書き方を理解し、これまでの学習を生かしながら案内の手紙を書こうとしている。
6 ひらがなの筆使い 『つり』	平仮名の筆使いについて理解している。 平仮名の筆使いに気をつけて書いている。	平仮名の筆使いについて考えている。	平仮名の筆使いに関心をもっている。 他の文字や硬筆でも、平仮名の書き方に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。
<こう筆の学習> 筆順と字形	筆順の原則を理解している。 筆順の原則に従って、正しく書いている。	筆順の原則について、他の文字にもあてはめて考えている。	筆順の原則に気をつけて書こうとしている。 他の文字でも、筆順の原則に気をつけて書こうとする意識をもっている。
7 「曲がり」と「おれ」の筆使い 『ピル』	「曲がり」と「おれ」の筆使いについて理解している。 「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて書いている。	「曲がり」と「おれ」の筆使いについて考えている。	「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、「曲がり」と「おれ」の書き方に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。
<こう筆の学習> 「曲がり」と「おれ」	「曲がり」と「おれ」の違いについて理解している。 「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて書いている。	「曲がり」と「おれ」の違いについて考えている。	「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて、字形を整えて書こうとしている。
<こう筆の学習> 文字の組み立て方	左右の幅の違い、上下の高さの違い、中と外の組み立て方について理解している。 左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて書いている。	左右の幅、上下の高さ、中と外の組み立て方について考えている。	いろいろな文字の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
書きぞめ 『正月』 『友だち』 小筆で書こう	書きぞめの姿勢や筆の持ち方、筆使いについて理解している。 これまで学習した筆使いや文字の中心に気をつけて書いている。	書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 他の学習場面でも、よい姿勢や持ち方で、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
8 学習のまとめ 『光』	これまで学習した筆使いや字形について理解している。 これまで学習したことを生かして、筆使いや字形に気をつけて書いている。	これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んでいる。	これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書こうとしている。 硬筆の学習でも、字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

教科	書写	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 はじめの学習 ① 毛筆用具の名前と、置き方やあつかい方 ② よいせいと筆の持ち方 ③ 3年生で学習したこと ■ 点画の種類 ④ あとかたづけ	用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方が身につけている。 3年生で学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良さしあしを考えている。 筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 他の書写場面でも、よい姿勢やよい持ち方で、筆の穂の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。
2 点画の筆使い 『花』	点画の筆使いについて理解している。 点画の筆使いに気をつけて書いている。	点画の筆使いについて考えている。	点画の筆使いに気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、点画の筆使いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レツ・トライ】 発表しよう—学習内ようをまとめる	横書きの書き方と配列について理解している。横書きの書き方を理解して、配列に気をつけて書いている。	読み手に内容がよく伝わる発表資料の作成方法について話し合っている。	書写以外の学習でも、相手意識をもって配列に気をつけて書こうとしている。
3 点画のせし方と間かく 『日記』	点画のせし方と横画の間かくについて理解している。 点画のせし方と横画の間かくに気をつけて書いている。	点画のせし方と横画の間かくについて考えている。	点画のせし方と横画の間かくに気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、点画のせし方と横画の間かくに気をつけて書こうとする意識をもっている。
4 筆順と字形 『左右』	筆順と字形との関係について理解している。 筆順と字形に気をつけて書いている。	筆順と字形との関係について考えている。	筆順と字形に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、筆順と字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
<こう筆の学習> 筆順と字形	筆順の原則について理解している。 筆順と字形に気をつけて書いている。	筆順の原則について考えている。	筆順と字形に気をつけて、硬筆で書こうとしている。 他の書写場面でも、筆順の原則に従って、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
5 ひらがなの筆使い 『はず』	「結び」の筆使いについて理解している。 「結び」の筆使いに気をつけて書いている。	「結び」の筆使いについて考えている。	「結び」の筆使いに気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、「結び」の字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レツ・トライ】 ノート—理科のノート	学習内容がわかりやすいノートのまとめ方についてわかっている。 学習内容が理解しやすいように工夫してノートをまとめている。	学習内容が理解しやすいノートのまとめ方について考えている。	書写で学習した内容を、他教科での学習に生かしていく意欲をもっている。 書写以外の学習場面でも、わかりやすい書き表し方を工夫して書こうとしている。
【レツ・トライ】 はがき—けい老の日のはがき	文字の大きさと行の中心の揃え方について理解している。 はがきの形式に従って、文字の大きさに気をつけて書いている。	はがきの形式に従って丁寧な書く方法について考えている。	はがきの形式を理解し、丁寧に書こうとしている。
6 文字の組み立て方(左右) 『土地』	「へん」と「つくり」の幅の違いと点画の形の変化について理解している。 「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて書いている。	「へん」と「つくり」の組み立て方について考えている。	「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
7 文字の組み立て方(上下) 『竹笛』	上の部分と下の部分の高さの違いと点画の形の変化について理解している。 上下の組み立て方に気をつけて書いている。	上下の組み立て方について考えている。	「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
文字の組み立て方(選たく) ① 左右の組み立て方 『木材』 ② 上下の組み立て方 『岩山』	左右・上下の組み立て方(幅や高さのとり方)を理解している。 左右・上下の組み立て方に気をつけて書いている。	自分のめあてに適した教材を選択している。 幅や高さ、形がどう変わっているか、考えている。	自分のめあてを設定し、めあてに合わせた教材を選択しようとしている。 他の文字や硬筆でも、自分の課題をもち、組み立て方に気をつけて書こうとしている。
<こう筆の学習> 文字の組み立て方	左右の幅の違い、上下の高さの違いと点画の変化について理解している。 左右・上下の組み立て方と点画の変化に気をつけて書いている。	左右の幅、上下の高さ、点画の変化について考えている。	左右・上下の組み立て方のある漢字を書く活動に取り組もうとしている。 他の文字でも左右・上下の組み立て方と点画の変化に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レツ・トライ】 文化—短歌	文字の大きさと配列について理解している。文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	文字の大きさと配列について考えている。	文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
書きぞめ 『元氣』 『美しい空』	書きぞめの姿勢や持ち方、筆使いについて理解している。 これまで学習した筆使いや文字の大きさに気をつけて書いている。	書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 他の学習の書写場面でも、よい姿勢や持ち方で、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
【知りたい—文字の世界】 さまざまなかるた			さまざまなかるたについて調べようとしている。
【レツ・トライ】 かるた—ぼうさいかるたを作る	読みやすい文字の大きさや配列を理解している。 文字の大きさや配列に気をつけて「ぼうさいかるた」を書いている。	読みやすい文字の大きさや配列について考えている。	文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
8 学習のまとめ 『平和』	これまで学習した字形の整え方について理解している。 これまで学習したことを生かして、字形の整え方に気をつけて書いている。	これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書いている。	これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書こうとしている。 硬筆の学習でも、字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

教科	書写	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 はじめの学習 ■学習の進め方 ■点画の種類 ■姿勢と持ち方、用具のあつかい方	用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方が身につけている。 これまでに学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良さあしを考えている。 筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 他の書写場面でも、よい姿勢やよい持ち方で、筆の穂の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。
2 文字の組み立て方(中と外)『草原』	中と外の部分の組み立て方について理解している。 中と外の部分の組み立て方に気をつけて書いている。	中と外の部分の組み立て方について考えている。	中と外の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
3 文字の組み立て方(中と外)と、穂先の動き『道』	「しんによう」と中の部分の組み立て方について理解している。 「しんによう」の中の部分の組み立て方に気をつけて書いている。 「しんによう」の筆使いに気をつけて書いている。	「しんによう」と中の部分の組み立て方について考えている。	「しんによう」と中の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
<硬筆の学習> 文字の組み立て方(中と外)	中と外の部分の組み立て方について理解している。 中と外の部分の組み立て方に気をつけて書いている。	中と外の部分の組み立て方について考えている。	中と外の部分の組み立て方に気をつけて、硬筆で書こうとしている。 他の文字でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
4 筆順と字形『成長』	筆順と字形との関係について理解している。 「左はらい」と「横画」の筆順と点画の接し方に気をつけて書いている。	筆順と字形との関係について考えている。	筆順と字形に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、筆順と字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
<硬筆の学習> 筆順と字形	筆順の原則について理解している。 筆順と字形に気をつけて書いている。	筆順の原則について考えている。	他の書写場面でも、筆順の原則に従って、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
5 文字の大きさ(漢字どうし)『白雲』	漢字どうしの形や大きさの違いについて理解している。 漢字どうしのつり合いに気をつけて書いている。	漢字どうしの形や大きさの違いについて考えている。	漢字どうしのつり合いに気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、漢字どうしのつり合いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
6 文字の大きさ(漢字と平仮名)『登る』	漢字と平仮名のつり合いについて理解している。 漢字と平仮名のつり合いに気をつけて書いている。	文字の形や大きさの違いについて考えている。	漢字と平仮名のつり合いに気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、漢字と平仮名のつり合いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
7 穂先の動きと、線のつながり『あこがれ』	穂先の動きと、線と線のつながりについて理解している。 穂先の動きと、線と線のつながりに気をつけて書いている。	穂先の動きと、線と線のつながりについて考えている。	穂先の動きと、線と線のつながりに関心をもっている。 他の文字や硬筆でも、次の線へのつながりに気をつけて書こうとする意識をもっている。
8 用紙に対する 文字の大きさと配列 年賀状	用紙に対する文字の大きさと配列について理解している。 用紙に対する文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	用紙に対する文字の適切な大きさと配列について考えている。	他の文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
書きぞめ 『初春』 『世界の国』	書きぞめの姿勢や持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心について理解している。 これまで学習した文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書いている。	書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 他の学習の書写場面でも、よい姿勢や持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
9 学習のまとめ 『考える子』	これまで学習した文字の大きさや字形の整え方について理解している。 これまで学習したことを生かして、漢字と平仮名の大きさに気をつけて書いている。	これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書いている。	これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書こうとしている。 硬筆の学習でも、漢字と平仮名の大きさに気をつけて、配列よく書こうとする意識をもっている。

教科	書写	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	単元のまとりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 はじめの学習 ■学習の進め方 ■点画の種類 ■姿勢と持ち方、用具のあつかい方	用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方が身につけている。これまで学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良さしを考えている。 筆の種の柔らかさや筆圧について考えている。	用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 他の書写場面でも、よい姿勢、筆の持ち方、筆の種の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。
1 文字の大きさと配列『歩む』	用紙に対する文字の大きさと配列について理解している。 用紙に対する文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	用紙に対する文字の適切な大きさと配列について考えている。	他の文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさと配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レツツ・トライ】メモ—話し合いメモ(書く速さを意識して)	目的に合った書き方について理解している。許容される書き方について知っている。	さまざまな場面に適した書き方について、話し合っている。	メモの取り方を知り、他教科での学習活動や日常生活に生かしていこうとする意識をもっている。許容される書き方を知り、関心をもっている。
3 文字の組み立て方(三つの部分)『湖』	三つの部分の幅の違いと点画の形の変化について理解している。 三つの部分の組み立て方に気をつけて書いている。	三つの部分の組み立て方について考えている。	三つの部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
<硬筆の学習> 文字の組み立て方(左右、上下、中と外)	左右、上下、中と外の組み立て方について理解している。 左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて書いている。	左右、上下、中と外の部分の組み立て方について考えている。	左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて、硬筆で書こうとしている。
【レツツ・トライ】ノート—国語のノート	学習内容が理解しやすいノートのまとめ方についてわかっている。学習内容が理解しやすいように工夫してノートをまとめている。	学習内容が理解しやすいノートのまとめ方について考えている。	書写以外の学習場面でも、わかりやすい書き直し方を工夫して書こうとしている。
【レツツ・トライ】リーフレット—校外学習のリーフレット	読みやすく書くための基準について理解している。用紙に対する文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。	読みやすく効果的に伝えるための書き方を考えている。	書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意識をもっている。
4 文字の大きさと配列、点画のつながり『思いやり』	点画のつながりについて理解している。 配列のポイントについて理解している。 点画のつながりに気をつけて書いている。 用紙に対する文字の大きさに気をつけて、文字の中心を行の中心に揃えて書いている。	点画のつながりについて考えている。 用紙に対する文字の大きさと配列について考えている。	点画のつながりについて関心をもっている。 配列に気をつけて書こうとしている。
【レツツ・トライ】文化—『枕草子』を書く	文字の大きさと配列について理解している。文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	文字の大きさと配列について考えている。	伝統的言語文化の教材を書く意欲をもっている。文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。書写以外の学習場面でも、文字の大きさと配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
6 文字の大きさと配列、点画のつながり『思いやり』	点画のつながりについて理解している。 配列のポイントについて理解している。 点画のつながりに気をつけて書いている。 用紙に対する文字の大きさに気をつけて、文字の中心を行の中心に揃えて書いている。	点画のつながりについて考えている。 用紙に対する文字の大きさと配列について考えている。	点画のつながりについて関心をもっている。 配列に気をつけて書こうとしている。
5 文字の大きさと配列、点画のつながり(小筆)『名月や池をめぐりて夜もすがら』	文字の大きさと配列について理解している。点画のつながりについて理解している。用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書いている。点画のつながりに気をつけて書いている。	用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて考えている。	他の文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさと点画のつながりに気をつけて書こうとする意識をもっている。配列や点画のつながりについて関心をもっている。
【レツツ・トライ】小筆—小筆を生かして書く	小筆の持ち方や筆使い、配列について理解している。筆使いに気をつけて、小筆で書いている。配列や余白のとり方に気をつけて書いている。	小筆の持ち方や筆使い、配列について考えている。	小筆を学習や生活のなかで生かす活動に、意欲的に取り組もうとしている。日常生活においても、小筆の持ち方や筆使い、配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
好きな言葉を書く(『希望』『伝統』『平等』『豊かな海』)	これまで学習した配列や字形の整え方について理解している。自分で選んだめあてに沿ったポイントに気をつけて書いている。	6年間で学習したことを生かして、自分のめあてを選んでいる。	6年間で学習したことを生かして、自分のめあてを設定し、書こうとしている。他の学習場面においても、字形の整え方や文字の大きさに気をつけて、配列よく書こうとする意識をもっている。
書きぞめ『理想』『夢の実現』	書きぞめの姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心について理解している。これまで学習した文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書いている。	書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	書きぞめに関心をもち、書こうとしている。他の学習の書写場面でも、よい姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
6 学習のまとめ『旅立ちの時』	これまで学習した内容について理解している。これまで学習したことを生かして、自分の課題に気をつけて書いている。文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	1年間の学習を振り返り、自分の課題について考えている。文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。	1年間の学習を振り返り、自分の学習の成果を確かめようとしている。他の学習場面でも、文字の大きさと配列など、これまで学習したことに関心をもち、書こうとする意識をもっている。